

教科・科目		対象学年	単位数	教科書
家庭・ファッション造形基礎		1	2	実教出版・ファッション造形基礎
科目の概要と目標		被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得し、ファッション造形の基礎的な能力と主体的に取り組む態度を育てる。		
学期	単元	学習内容	到達度目標	
1 学期	1章 衣服の構成	1節 人体と衣服	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着心地のよい被服をつくるためには、人体の構造・機能、動作時の人体形態の変化に対応したゆelmi、性別や年齢による体型の変化等を考慮しなければならないことを理解する。</li> </ul>	
	3章 洋服の製作	1節 製作の基礎 1 洋服とは 2 製作のための用具 3 採寸 6 縫製の基礎  刺し子を使った小物作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作に必要な用具を知り、その名称が分かる。</li> <li>・採寸方法について理解する。</li> <li>・玉結び、玉どめの仕方が分かる。</li> <li>・なみ縫いの仕方が分かり、一人でなみ縫いができる。</li> <li>・刺し子を使った作品の製作ができる。</li> </ul>	
2 学期	1章 衣服の構成	2節 立体構成衣服と平面構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被服の構成には、立体構成と平面構成の2種類あることを知り、それぞれの衣服の特徴が分かる。</li> </ul>	
	3章 洋服の製作	1節 製作の基礎 6 縫製の基礎  家庭科技術検定4級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三つ折りのアイロンがけができる。</li> <li>・まつり縫いの仕方が分かり、一人でまつり縫いができる。</li> <li>・ボタンの付け方が分かり、一人でボタン付けができる。</li> <li>・基本的なミシンの操作が分かり、一人で直線のミシンがけができる。</li> </ul>	
3 学期	3章 洋服の製作	1節 製作の基礎 4 パターンの種類と利用 6 縫製の基礎  基礎縫いを使った小物作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原型の描き方を知る。</li> <li>・一人でミシンの操作ができる。</li> <li>・様々な縫い代の始末の仕方を知り、いくつかの方法ができる。</li> <li>・手縫いとミシンがけにより、巾着袋を完成させる。</li> <li>・身に付けた造形技術を家庭生活等に生かそうとする。</li> </ul>	